



北米ホーリネス教団  
オレンジ郡  
キリスト教会  
「週報」

2014年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am  
 コーヒー : 日曜日 10:45~11:15am  
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm  
 みふみ会 : 水曜日 10am  
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm  
 早天祈禱会 : 土曜日 7am  
 家庭集会 : 各地区に2箇所  
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)  
 : 益田デーロ (英語部)  
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)  
 : (714) 527-1456 (牧師館)  
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com  
 教会ホームページ : www.occc.org  
 教会所在地 : 4872 Bishop St.  
 Cypress, CA 90630



石 叫

◎石叫■

「いつ死ぬの?」

『羅府新報』(二〇一四年十月二十九日付)の「子育てなんでも相談室」にあったものだが、孫に「いつ死ぬの?」と言われた、という副題である。

Q 「息子の家に行くと、5歳の孫から突然、「おばあちゃん、いつ死ぬの?」と言われました。嫁が言わせているのだろうか? みんな私が死ぬのを待っているのだろうか? と、その日以来、もんもんとしています」

A 「いつ死ぬか尋ねるなんて、まるで死ぬのを待っているかのように聞こえるかもしれないですが、お孫さんの気持ちには、きつとその正反対です。おばあちゃんにはいつまでも長生きして欲しいと思っっているのです。お孫さんが言いたかったのはこうです。『おばあちゃん大好き! このままずっと死なないでね。でもいつか死んじゃうんだよね。それはいつ? 心配だなあ』。そういう複雑な気持ちを一言でいうと、『おばあちゃん、いつ死ぬの?』になるのです。子供の言葉はいつも言葉足らずです。言いたいことがあっても、それを上手に、少しでも誤解のないように言うことがなかなかできません。私は仕事でいろいろな園を訪れますが、子供たちと遊んで仲良くなれたころ、よく言われるのが、『いつ帰るの?』。まるで早く帰ってほしいかのような言い方ですが、子供は『もつと遊んでほしいよおねえ、いつ帰っちゃうの?』と聞いているのです。子供と映画を見に行くと、一つの事件が解決して場面が変わるたびに、『もう終わり?』と親に尋ねることがあります。これも、『これで終わりじゃないよね。まだ続くよね』と心配しているからこそ出た言葉なのです。決して、『そんなに早く終わってほしいのか』と責めたりしないでください。そうですね。あなたは嫌われているどころか、後どのくらい一緒に過ごせるかお孫さんに心配されるほどのすきなおばあさんなのです」

「いつ死ぬの?」と言われて、憤慨しない人はいない。自分の人格を否定されたと思うからである。しかし、世界でただ一人、その死が期待された人物がいた。救い主イエスである。「血を流すことなしには、罪のゆるしはあり得ない」(ヘブル九・22)とあるように、神の御子イエス・キリストが、私たち人類のすべての罪を負って十字架に死ぬことにより、今のあなたにも救いが及ぶためであった。そのために主は自ら進んで死んで下さったのである。それはあなたの救いの道を整えるためであり、あなたを愛し、素敵なあなたを宝のような存在として自身のみ許に引き上げるために他ならない。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

